

研究課題名	虚血発症頭蓋内内頸動脈解離の診断と治療に関する全国実態調査-
倫理委員会承認番号	237
当院の研究責任者（所属）	大田 慎三（脳神経外科）
他の研究機関および各施設の 研究責任者	秋田大学大学院医学系研究科 脳神経外科学講座 清水宏明
本研究の目的	全国の脳神経外科専門施設に対してアンケート調査を行い、現在の虚血発症頭蓋内内頸動脈解離の治療方法の選択および治療成績、中長期予後の実態を明らかにし、今後の治療指針に資するデータを提供すること。
調査データの該当期間	2015年1月～2020年12月
研究の方法（対象者）	上記期間当院において、虚血発症頭蓋内内頸動脈解離に対して手術加療を受けられた20歳以上の方。
研究の方法（使用する情報）	年齢、性別、病変の神経放射線学的特徴、治療内容、退院時および最終受診時の神経学的予後について等。
試料／情報の他機関への提供	匿名化されたうえ、日本脳卒中の外科学会事務局の管理する Web で情報の授受を行う。
個人情報の取り扱い	個人情報が特定されることはない。
本研究の資金源（利益相反）	なし
備考	